

個別施設計画

策定年月 R3.1

施設名	南部高等技術専門学校寄宿舎		所在地	倉敷市八軒屋108-2		
敷地面積	1, 955. 76 m ²		棟数	2 棟 (計画記載対象 1 棟)		
延床面積	429. 64 m ²			※対象は200㎡以上の建物(車庫、倉庫等は500㎡以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	職業に必要な労働者の能力を開発し、向上させることを促進するため、公共職業能力開発施設に通う訓練生の住居の用に供する施設					
【想定される自然災害】						
予想震度 6弱		津波 —		浸水 —		
建築規制	都市計画区域(市街化調整区域) 建ぺい率60%、容積率200%					
エネルギー使用量 (2019 年度)	電気 10,532 kwh	ガス 130.9 m ³	水道 203.0 m ³	燃料	(-) ℓ	
管理上の 特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし					

1 施設内建物の概況

名 称	寄宿舎
築年(西暦)	1999 年
構 造	鉄筋コンクリート 造 2 階
建築面積	297.34 m ²
延床面積	429.64 m ²
主要な用途 (室名等)	居室 15室 食堂
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 給排水設備
利用状況	低
耐震性 ※1	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2 中性化 ※3
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4 地盤沈下 ※5
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Ia値≧0.6(震度6強～7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1)施設全体の方針

劣化が進んでいる設備等について、順次更新等を行う。

(2)建物ごとの方針

区分	対応方針
寄宿舍	設備等の定期更新を行う。

3. 施設全体のスケジュール

(概 要)

劣化が進んでいる設備等について、順次更新等を行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
寄宿舍	設備等の定期更新(修繕・改修を含む)									空調設備更新	

4. 概算費用

--

5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R7.1	・設備等の定期更新(空調設備更新)を追加。